

## 第15回 奄美分室で語りましょう（島嶼研勉強会）

- 話題提供者** : 町 健次郎（瀬戸内町立図書館・郷土館）  
**今回のテーマ** : 「自然」をめぐる怪しい話あれこれ  
—馬の角、毒虫ガガ、ケンムンの足跡など—  
**日時** : 2017年6月28日（水）17:30～18:30（終了後、懇親会開催予定）  
**場所** : 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室  
**参加費** : 無料（人数把握のため事前にご連絡いただければ幸いです）

鹿大島嶼研奄美分室の場を使い、語らい、教養を深めながら、飲み物片手に交流を深めるための会です。どなたでもお気軽に御参加下さい。簡単な飲み物と軽食を準備してお待ちしています。持ち込み大歓迎です！

第15回の話題提供者は、奄美群島の民俗学を専門とされている町健次郎さんです。昔の島人は生き物や植物に対し、どのような自然観を持っていたのでしょうか。町さんいわく、「その一端にふれるため、現代の自然科学の分野からすれば非科学的と一蹴されるはずの、馬に生えてきた角、人を喰う大ダコ、殺人事件で用いられたガガという毒虫、ケンムンの足跡など、摩訶不思議でマニアックな断片を雑談してみたい」。町さんの豊かな想像力と知見をお借りして、昔の島人たちが「自然をどのように捉えていたのか」を一緒に考えてみませんか。

### 問い合わせ先

世話人：藤井琢磨・鈴木真理子  
鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室  
〒894-0032 鹿児島県奄美市名瀬柳町2-1  
Tel: 0997-69-4852 Fax: 0997-69-4853  
E-Mail: [amamist@cp.i.kagoshima-u.ac.jp](mailto:amamist@cp.i.kagoshima-u.ac.jp)

